

# 覗いてみよう VRの世界

## ～金沢市内小学校5校、宇宙少年団2分団、金沢高校、流星祭～

団体名 ●バーチャルワールド探検隊 / 代表者名 ●山内優美 (人間科学部こども学科2年)

教員を目指す学生として、子どもたちがこれからの社会で不可欠となるICTに、楽しみながら主体的に触れる機会をつくりたいと考え、本活動を始めた。VRゴーグルによる異世界体験や、プログラミング的思考を育むドローン操作、EV3は、学びへの興味を高める有効な手段である。市内の小中学校や宇宙少年団でワークショップを実施することで、地域の教育環境の充実に貢献するとともに、児童生徒のICT意識向上を目的とする。目標は、小中学生を対象に体験型の学びを提供し、未来の学びへの意欲を育てることである。活動を通して、メンバー自身が大学で学んだプログラミング教育を実践的に生かし、企画力・運営力・指導力を高めることに繋げる。

### 活動内容



金沢市立中央小でのドローン操作

活動では、市内の小中学校を対象に、VRやドローン、プログラミング教材を活用した体験型ワークショップおよび出前授業を実施した。VRゴーグルを用いた宇宙や自然環境の疑似体験、ドローンの操作体験、EV3を用いた簡単なプログラミング活動を行い、児童生徒が指示に従って機器を操作しながら課題に取り組む形式で進めた。宇宙少年団の活動では、小中学生が混在するグループで実験や共同作業を行い、大学生はグループ活動の補助や進行支援を行った。

- VR体験を通してICT機器の仕組みや活用方法を学ぶ機会を提供し、小中学生を対象とした体験型

のICT学習の場を継続的に提供し、学校現場におけるICT活用授業の実施に寄与できた。

表1 ちいプロとしての活動場所及び参加人数

5月	機器操作の習得	
6月	大学の1年生を対象に試行授業	80名
7/31	金沢市立内川小学校	20名
7/27	金沢高校 VR ドローン授業2回	30名
9/10	金沢市立三和小(特別支援学級)	15名
9/13	宇宙少年団 北分団	20名
11/4	金沢市立中央小学校 6年生(※)	60名
11/2.3	流星祭 VR体験 地域の児童	50名
11/6	白山市立蝶屋小学校 5,6年(※)	50名
11/8	野々市カミーノ 地域の児童	10名
11/14	金沢市立不動寺小学校(※)	15名
11/22	宇宙少年団 南分団	30名
1月	活動のまとめ	

### 活動の具体例と感想

金沢市立不動寺小では、VRゴーグルを用いて、ライオンやゾウ、ウミガメなどが暮らす美しい自然環境に加えて、環境破壊が進んでいる地域の探索も360度映像で体験してもらった。実際に自然環境を疑似体験することで、児童たちがより環境問題について関心を持つことができると実感した。

### 成果、結果の考察

実施した3校の小学校(※)は、メンバー自身が開拓した小学校である。この過程を通して、企画提案力やコミュニケーション力、調整力などのスキルが向上した。

### 今後の課題、展望

今後児童生徒がICT機器を操作し、課題に取り組む形をさらにサポートしていきたい。また機器の不調にも柔軟に対応できるスキルと代替案その場で提案できる柔軟性も身につけていきたい。